

# 平成28年度 奈良県立教育研究所“教育セミナー2016”について（報告）

教育研究所

平成28年5月31日（火）、教育研究所において、「教育セミナー2016」を開催しました。

「ともに学ぶ！～『自ら学び、ともに学ぶ』アクティブ・ラーニング～」をテーマに、全体会では「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善」と題する、国立教育政策研究所総括研究官による基調講演を通して、参加者と共に授業づくりについて考えました。また、研究発表では、教育研究所が昨年度取り組んだ研究を中心に17の研究成果を発表し、アクティブ・ラーニングについて学ぶ体験型の研修も行いました。

本年度のセミナーは、各校種の教職員を中心に、約500名の参加を得て、本県の教育について共に考え、課題の共有を図ることができました。



開会式



全体会（基調講演）



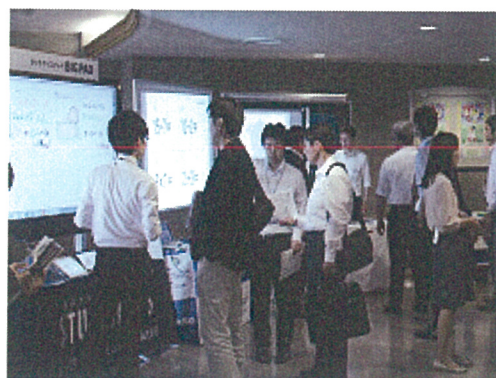
プロジェクト6 研究発表



アクティブ・ラーニングを学ぶ企画



“未来の先生”のコーナー



教材・教具、パネルの展示

参加者のアンケートには、全体会については、「アクティブ・ラーニングがなぜ求められているのか、よく分かった。」「教師自身がさらに意欲的に授業に取り組む必要があると感じました。」、研究発表については、「すぐに活用できる内容が多く、とても参考になった。」という感想が出され、明日からの実践につながる出会いの場を参加者に提供し、本県教育について共に考える機会とするセミナーの目的が果たせたのではないかと考えています。